

令和2年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程第2期)入学者選抜試験

工芸専攻別・漆芸(木工)実技試験

試験日時 令和2年2月13日(木) 13:00~17:00

問題： 与えられたバルサ材と突き板を用いて木箱の中に作品のプランを提示しなさい。

材料：バルサ L600×W100×t5mm=5枚

L600×W100×t3mm=5枚

突き板 板目2枚 柾目2枚

◎注意

怪我をしないように、充分注意してください。

怪我をした時は、すぐに手を挙げて申し出てください。

令和2年度 東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程第2期）入学者選抜試験
工芸専攻別・漆芸（木工）実技試験
試験日時 令和2年2月13日（木）13:00～17:00

◎条件および注意

- 1, 解答作品は「木箱」の中に制作し、直接接着して下さい。
- 2, 箱には自由に文字をかいたり、ドローイングをしてもよいです。
- 3, 作品制作には与えられた下記の用具、工具以外のものを使用してはいけません。
使用できるもの：糸鋸、替刃式切り出し小刀、カッターナイフ2種、30cm×15cm曲尺、
60cmスチール定規、クランプ、クリップ、サンドペーパー、
接着剤：ゼリー状瞬間接着剤 鉛筆、
チャコールペンシル
スケッチブック
筆記用具：各自持参のもの
- 4, 作業はカッターマットの上でおこない、机に傷をつけないように注意して下さい。
- 5, 木材は、反り、曲り、節、傷等があっても、追加や交換はしません。
- 6, 材料は全部使わなくてもよいです。
- 7, 接着剤が足りないときは、手を挙げて申し出て下さい。
- 8, 接合は組み手によらず接着のみでよいです。
- 9, 縮尺は自由に設定して下さい。